

## 歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和6年4月24日

独立行政法人水資源機構  
筑後川下流総合管理所  
福岡導水事業所長 馬場 一博  
(公印省略)

### 1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、福岡導水施設地震対策事業で予定している工事の積算の参考とするための作業歩掛及び資材賃料単価の参考見積を募集するものです。

### 2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、筑後川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

### 3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員等を記載して提出してください。  
なお、参考見積書の様式は問いません。（別紙2を参考にしてください）
- (2) 提出期間：令和6年5月9日(木) から令和6年5月15日(水)まで  
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出先  
独立行政法人水資源機構  
筑後川下流総合管理所 福岡導水事業所長 馬場 一博 宛  
【担当】福岡導水事業所 工務課 小林（こばやし）  
〒830-0002 福岡県久留米市高野1丁目1番1号  
E-mail : jyun\_kobayashi@water.go.jp  
TEL 0942-39-4311 FAX 0942-30-2771
- (4) 提出方法  
書面は持参、郵送、ファクシミリ、メール（いずれも社印があること）のいずれかにより提出するものとします。  
なお、社印を省略する場合は、本件責任者、担当者及び連絡先を明記願います。

### 4. 参考見積内容

- (1) 作業項目及び作業内容  
別紙1（見積仕様書）に示す各作業項目に必要な単価（金額）について、

見積徴取します。施工場所は、福岡県久留米市小森野地内とし、施工時間帯は8時から17時までとします。

別紙2「参考見積書作成例」を参考に見積書を作成してください。

(2) 工事費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、水資源機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（土木工事編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、(1)「作業項目及び作業内容」を実施する為に必要な作業員の員数等を徴取します。

(3) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和6年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

(4) 見積書の有効期限

見積書の有効期限は、令和7年3月31日とします。ただし、物価変動により上記の有効期限を適用出来ない場合は、見積書に有効期限を記載願います。

(5) 歩掛参考見積件名

見積の件名は、「山留支保工設置・撤去参考見積」としてください。

5. 依頼書に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和6年4月30日(火) から令和6年5月8日(水) まで  
持参する場合は、上記期間の5月1日及び土曜日、日曜日を除く毎日、午前9時から午後5時まで。
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和6年5月9日(木) から令和6年5月15日(水) まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出のあった参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書の提出を受けた関連する入札等の競争参加資格を確約するものではありません。

提出を受けた参考見積書は、工事の積算の目的以外には使用しません。

(以上)

## 見積仕様書

### 1. 工事概要

今回、歩掛参考見積していただく工事は、福岡県筑紫野市内に計画する橋梁（道路）拡幅をおこなうものです。

### 2. 見積項目

地盤改良に係る既設石積み護岸保護のため、山留め材設置（仮設）を行うことを目的としており、添付する[別紙 1-1](#)「仮設平面図」、「仮設断面図」及び[別紙 2-1 から別紙 2-3](#)の「参考見積書作成例」を参考に設置・撤去歩掛及び資材賃料資料を作成して頂き、提出して下さい。

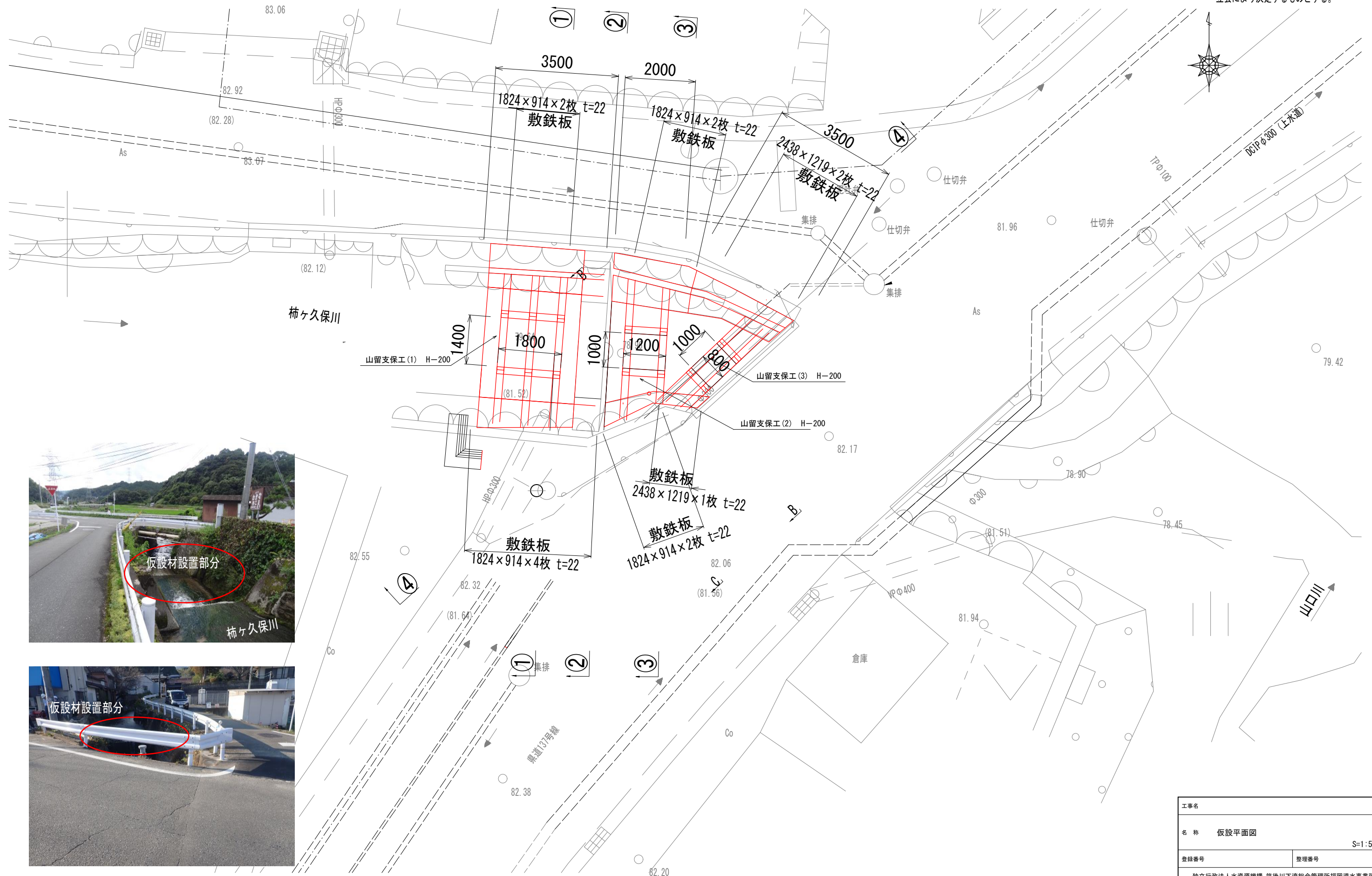
以 上

# 仮設平面図

S=1:50

**注意事項**

1. 単位  
測点、標高はm単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。
2. 寸法値のカッコ書きは、現道の概ねの寸法値であり、測点については監督員の立会により決定するものとする。



工事名	
名称	仮設平面図
登録番号	整理番号
S=1:50	
独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所福岡導水事業所	

# 仮設断面図

S=1:50

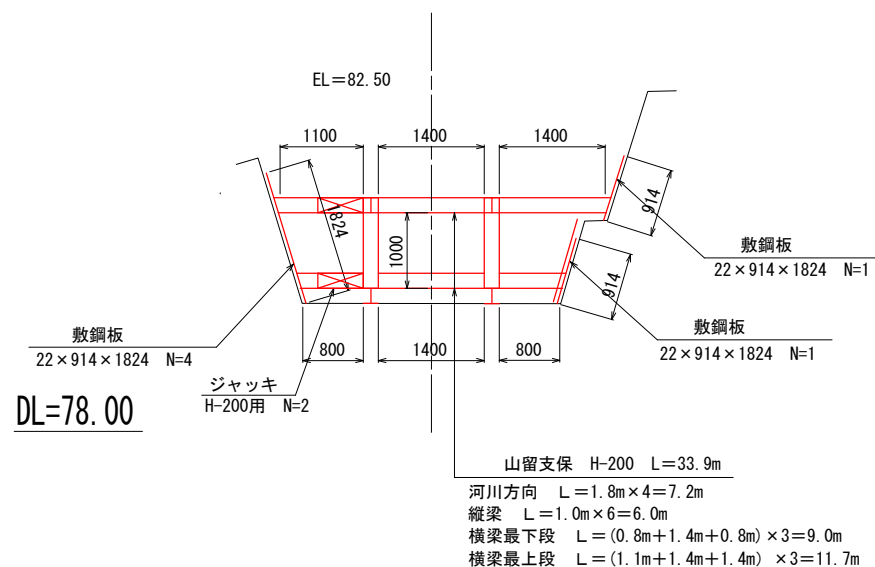
注意事項

1. 単位  
測点、標高はm単位で示し、構造寸法は特に示さない限りmm単位で示す。

①-①断面

河川(右岸側)

河川(左岸側)

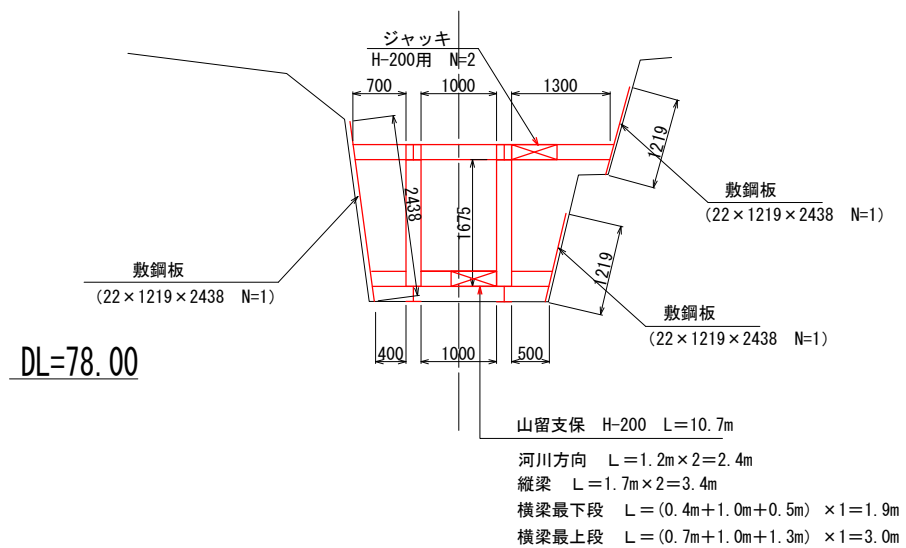


DL=78.00

③-③断面

河川(右岸側)

河川(左岸側)

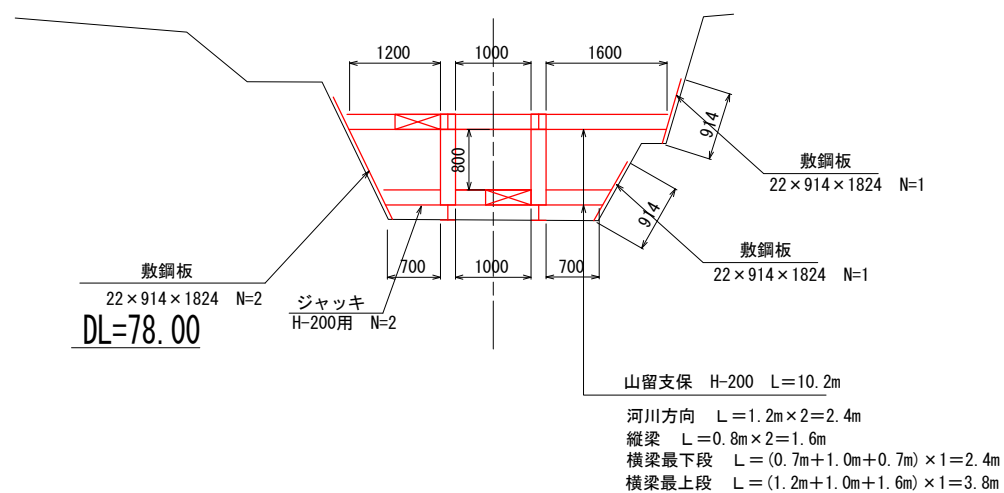


DL=78.00

②-②断面

河川(右岸側)

河川(左岸側)

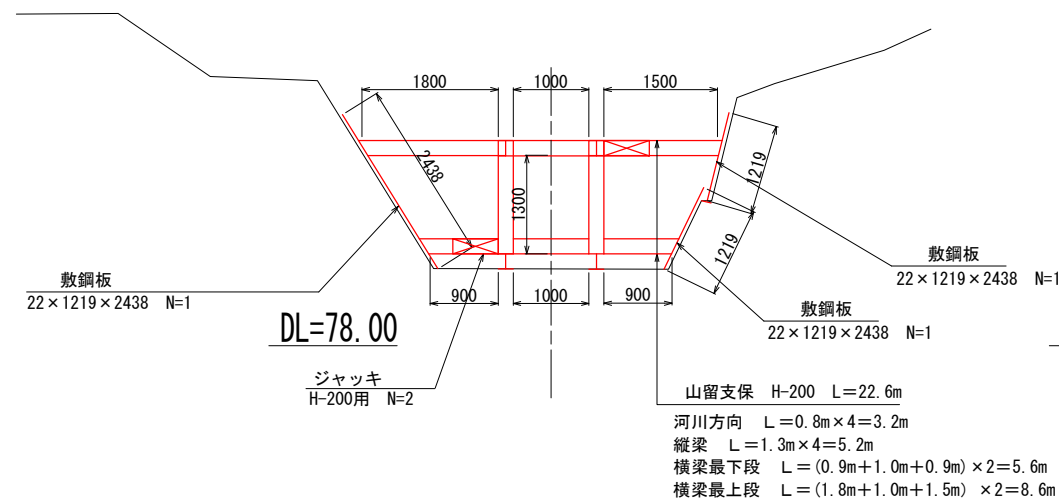


DL=78.00

④-④断面

河川(右岸側)

河川(左岸側)



DL=78.00

工事名	
名称	仮設断面図
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所福岡導水事業所	

S=1:50

## 参考見積書作成例

件名： 山留支保工設置歩掛参考見積

10 t当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン		日				
諸雑費率		%				
合 計						

労務単価については、令和6年度公共工事設計労務単価（国土交通省）に準じます。

設置労務には山留材と敷鉄板の設置を合わせたものとします。

設置にかかる諸資材費は諸雑費に率計上して、諸雑費率は労務費の合計額の割合とします。

項目に不足がある場合は、行を追加して作成してください。

## 参考見積書作成例

件名： 山留支保工撤去歩掛参考見積

10 t当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人				
とび工		人				
溶接工		人				
普通作業員		人				
ラフテレーンクレーン		日				
諸雑费率		%				
合 計						

労務単価については、令和6年度公共工事設計労務単価（国土交通省）に準じます。

撤去労務には山留材と敷鉄板の設置を合わせたものとします。

設置にかかる諸資材費は諸雑費に率計上して、諸雑费率は労務費の合計額の割合とします。

項目に不足がある場合は、行を追加して作成してください。

## 参考見積書作成例

件名： 山留材質料見積

当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	備 考
主材	H-20 1.0m	本	1		参考使用数量 2本
主材	H-20 1.5m	本	1		参考使用数量 15本
主材	H-20 2.0m	本	1		参考使用数量 3本
主材	H-20 2.5m	本	1		参考使用数量 6本
主材	H-20 3.5m	本	1		参考使用数量 4本
主材	H-20 4.0m	本	1		参考使用数量 2本
調整材	H-20 0.2m	個	1		参考使用数量 7個
調整材	H-20 0.3m	個	1		参考使用数量 7個
調整材	H-20 0.4m	個	1		参考使用数量 4個
調整材	H-20 0.5m	個	1		参考使用数量 2個
ジャッキ	H-20用	個	1		参考使用数量 14個
諸雑費率		%			
合 計					

山留材組立等にかかる諸資材は諸雑費率で計上し、諸雑費率は主材・調整材の合計額の割合とします。

山留材の使用期間は、設置から撤去まで6日間を想定しています。

リースに係る基本料金が必要な場合は、項目を追加して計上願います。

項目に不足がある場合は、行を追加して作成してください。